



■4月12日(日) 落葉広葉樹が芽吹き新緑の眩い小川フィールドにて、間伐材の製材(3月例会時の間伐材)・ロープウインチ利用し間伐材搬出(例会時除伐したコナラ)・薪用玉切り(40cm)と椎茸原木へ加工。竹炭窯出し(3月の枯竹の炭焼き)。農業用水路の点検と清掃を行いました。製材とロープウインチの作業は3月例会時の復習も兼ねましたがスムーズに作業が進み、枯竹の竹

炭の出来栄もよく里山の成果品が得られました。また、日ごろ部会活動にお世話頂いている新宅様より竹林のタケノコ堀の申し出、フィールド内の椎茸楯木より香信椎茸(傘が大きく開いた)の採取と、新緑のフィトンチッドに囲まれたフィールドで元気を頂いた活動でした。春の里山の恵みである椎茸・タケノコは帰宅後の食卓を飾り美味しく頂きました。5月は竹炭焼き(竹酢)7:30 火入れ。チェーンソーの体験・練習会、活動小屋の整備を行う予定です。



製材作業



間伐材搬出



タケノコ堀り

■4月活動報告

クラフト部会長 岩田 幸信



受付: 左・中村さん 中: 谷増さん 右: 鋤田さん
~狐原桜まつり~

新年度に入り、心を新たにしてクラフト部会を開催しました。4日(土)は、新しい作品及び旧来の作品のブラッシュアップの提案があり、試作品製作を、5月23日・24日にひろしまゲートパークで開催される「はなのわマルシェ」の試作品もあれやこれやと話し合いながら作成しました。

また、19日(日)初めてのクラフト部会の日曜開催となりましたが、引き続き試作品製作に翻弄されながら、楽しく充実した活動でした。5日(日)は、狐原山桜まつりに参加。桜が満開の

中、オープニングセレモニーの狼煙から始まり、地元の中学生の和太鼓演奏と次から次へとステージが進行していきまして、当日は、天気も良く、北野さんからタープテントの寄付をいただき、心地よい環境でクラフト指導を行うことができました。4月参加者計8名



■4月19日(日) バイオトイレの移動 参加者9名

環研部会長 佐々木 綾子



小雨が降る中、針葉樹の森CフィールドよりバイオトイレをBフィールドに移動させる作業を行いました。トイレの枠が朽ちてなくそのまま利用可能。しかし、山道の足場が悪く、途中の丸太の橋越えや、狭い木々の合間を縫って運び出すのは至難の業、チ

ームワークで声を掛け合い、指示を出し合い無事運び出し移設しました。また、倶楽部の軽トラックを利用したので、昨年、ナラ枯れした材で製作した薪を出荷しました。

当日のキッズフィールドは、伐倒し明るくなった森をピンクのコバノミツバツツジがいままで以上に満開! 来年は是非この時期にもりメイトキッズを行いたいと思いました。



丸太橋越え。声かけあって無事通過しました。